

# 浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

## 「西光寺で最高時！」

慈光照護のもと、門信徒の皆様には愈々清祥にお念仏ご相続のことと存じます。

10年前に私（住職）が勤めを辞めてから、お寺のホームページを作ろう作ろうと思っていたのですが、皆様ご存知の通り怠惰な私ですので、思うだけでとうとう10年が過ぎ去ってしまいました。しかし、寺報だけではどうしてもお知らせが遅くなることもあり、ホームページはたいへんでも、ブログならすぐにでも始めることができますと、とりあえずブログを作ってみました。無料でブログを作れるサイトはたくさんありますが、芸能人の方もたくさん作られているアメーバというサイトで作ることにしました。タイトルはちよつとふざけて見えますが、『西光寺で最高時！』です。ワープロで西光寺を辞書登録する前に「さいこうじ」と打って変換すると「最高時」になりますので、ちよつと遊んでみました。これだったら検索でもすぐにひっかかります。皆様どうぞPCやスマー

## 報恩講にお参りください。10月

16日（日）昼二時・夜七時 17日（月）朝十時

トフォンでアクセスして読者登録してください。まだ読者0人で寂しいです。読者になつてくださると、記事が更新されればメールでお知らせが来ます。

ブログで浄土真宗のみ教えを書いていらっしゃる方はたくさんいらっしゃいます。私にはとてもそんな勇気がないので、このブログでは主にお知らせを中心に行いたいと思っております。ネット環境がない方のために記事の一部を載せたいと思います。

## 「念願のてすりができました！」



これまたずっと前から、本堂の階段に手すりが欲しい……でも高い……よし自分で作ろう！……でもやる気でない……の繰り返しでしたが、ついにできました!!といつても自分で作ったものではありません。数年来お世話になっている、ご門徒のSさんのお友達の大工さんTさんに、ホームセンターなどで揃えられる材料を使って、お安く作っていただきました。しかもとっても頑丈です。本当に有り難いです。これまで、お足の悪いご門徒さんには危ない思いをさせてきてしまいました。十月の報恩講&前任職の三回忌&前坊守の三十三回忌には安心して階段を上っていただけたと思います。

## 「ご門主さまが著作を出版！」

第25代の光淳ご門主さまが本を出されました。『ありのままに、ひたむきに く不安な今を生きる』という本です。苦しみ悩みながら生きる私たちに、親鸞さまの生きざまを通して、喜びの中に生きることを見せてくださいます。お読みになりたい方は住職まで。なお、こんど厳修される伝灯奉告法要に

参拝された方には記念品としていただける  
 そうです。私はいただいでから読むことに  
 します。



なお、この法要を含めた、今後の本願寺お  
 よび宗門の『宗門総合振興計画』の推進懇志  
 の依頼が本願寺より来ております。これま  
 でのにも本願寺での法要ごとにこのような依  
 頼がきております（最近では親鸞聖人750回大  
 遠忌のとき）。これまでご門徒さまには直接  
 依頼の金額をご提示していたのかどうかわ  
 かりませんが、私自身も住職になって初めて  
 で驚いたのでここに記しておきます。西光  
 寺への依頼金額は、**78万5850円**です。  
 西光寺では、みなさまからお布施・永代経懇  
 志としてお預かりして貯金してあるお金の  
 中から納めようと思っております。ただ、他  
 のお寺の動向を聞くと、ご門徒さまに割り当  
 てて集めるお寺もあるそうですので、よその

ご門徒さまには内緒にしていってください。  
**「報恩講・前任職三回忌・前坊守  
 三十三回忌が厳修されます」**

日	10時〜	14時〜	19時〜
16日 (日)		大遠夜 報恩講作法 年忌法要 法話一席	初夜 十二礼 御伝鈔拝読 法話一席
日	10時〜		
17日 (月)	ご満座 阿弥陀経作法		

福井市教應寺住職  
 本願寺布教使  
 奥田 順誓師です。

ご法話  
 例年十六日の大遠夜おおたいやの法座のあとにお齋とき  
 をお分けしております。今年も法事もある  
 ので作るのはやめて、現時点ではお弁当にし  
 ようと思っておりますので、共々に頂戴した  
 いと思えます。お勤めの時間が長く、その  
 分、ご法話が一席となってしまうております  
 が、ぜひ多くの方にお参りいただききたいと思  
 います。前任職・前坊守を偲び、親鸞さまが  
 一生かけて私たちに残してくださった阿弥  
 陀さまのお念仏のみ教えを聞かせていただ  
 きましょう。すったもんだの人生を、どうに

もならないままに『このままでよかった』と  
 喜べる……といいなあ。まあ、そんなに簡単  
 だったら苦労はありません。私たちは煩惱  
 成就じょうじゆの凡夫ぼんぶなのですから。

**「いろいろすみません」**

最近、寺を留守にしがちで申し訳ありませ  
 ん。きつとたくさん失礼をしていることと  
 存じます。お野菜などわざわざ持つてきて  
 いただいて、お礼もできなかったこともあり  
 ますし、先日はお野菜を妹に渡してくださ  
 り、お名前を告げずに帰られた方もいて、お  
 礼を言えなくてごめんなさい。皆様のおか  
 げさまで私は健康です。老猫のタマもなん  
 とかまだ生きておりますが、腎不全からくる  
 症状があり、状態はよくないです。坊守も心  
 不全がありまして、投薬治療を続けていま  
 す。前号にも書きましたが、諸行無常を知ら  
 されるばかりです。でも、それでも、娑婆しゃばの  
 縁尽きるまで生きねばならないのですね！  
 なんとかかなるさ！

※来寺のお約束や、お参りの変更など、重  
 要なことは必ず私の携帯にお電話下さい。  
 出なければ留守電に入れてください。ここ  
 らからご連絡いたします。

電話番号 090-8967-7902

メールアドレス

soichiro4989@gmail.com